

平成30年度第3四半期連結決算概要

平成31年1月30日
東海旅客鉄道株式会社

- ・当社の運輸収入は、**ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したため増収**。さらに、**グループ会社についても増収となり、連結営業収益全体でも増収**。
- ・営業費については、**当社の減価償却費の減等により微減**。
- ・この結果、**増収・増益**（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）**の決算**。
- ・通期の業績予想については、**前回予想を据え置く**。引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

1. 連結損益の概要（累計）

(1) 営業収益（1兆4,077億円 前年同期比+333億円、2.4%増）

- ・当社の**運輸収入は、前年同期比276億円（2.7%）増の1兆620億円**。
 - ・東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、「エクスプレス予約」及び「スマートEX」のご利用拡大を図るとともに、「EXのぞみファミリー早特」をはじめとした観光型商品等の販売促進に取り組み、幅広く需要の喚起を図った。
 - ・在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせ弾力的に増発や増結を行い、ご利用の拡大に努めた。また、「平成30年7月豪雨」により被災した高山本線の早期復旧に取り組み、昨年11月に全線での運転を再開した。
 - ・上記の結果、当第3四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比280億円（2.9%）増の9,828億円、在来線の運輸収入は前年同期比4億円（0.6%）減の792億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、JRセントラルタワーズとJRゲートタワーを一体的に運営し、積極的な営業・宣伝活動を行った。JRゲートタワーにおける営業収益の増加等もあり、グループ全体でも増収。

(2) 営業費（8,100億円 前年同期比△24億円、0.3%減）

- ・当社の減価償却費が減少したことなどにより、グループ全体で微減。

(3) 営業利益（5,976億円 前年同期比+357億円、6.4%増）**(4) 営業外損益（△577億円 前年同期比+1億円）****(5) 経常利益（5,398億円 前年同期比+359億円、7.1%増）****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益（3,756億円 前年同期比+359億円、10.6%増）**

2. 平成30年度の業績予想

- ・通期の業績予想については、前回予想を据え置く。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

比較第3四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成29年度 累 計	平成30年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	13,743	14,077	333	102.4
運 輸 業	10,735	11,006	270	102.5
流 通 業	1,784	1,856	71	104.0
不 動 産 業	347	353	5	101.5
そ の 他	875	861	△ 14	98.4
営 業 費	8,125	8,100	△ 24	99.7
営 業 利 益	5,618	5,976	357	106.4
営 業 外 損 益	△ 579	△ 577	1	99.7
営 業 外 収 益	51	69	17	134.1
営 業 外 費 用	631	646	15	102.5
経 常 利 益	5,039	5,398	359	107.1
特 別 損 益	△ 226	△ 13	212	6.1
税金等調整前四半期純利益	4,812	5,384	572	111.9
法 人 税 等	1,473	1,589	115	107.8
四 半 期 純 利 益	3,339	3,795	456	113.7
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 損 益	△ 58	38	97	-
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	3,397	3,756	359	110.6
四 半 期 包 括 利 益	3,541	3,682	141	104.0

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第3四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成29年度 累 計	平成30年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	10,851	11,125	274	102.5
運 輸 収 入	10,344	10,620	276	102.7
そ の 他 の 収 入	506	505	△ 1	99.7
営 業 費	5,503	5,438	△ 64	98.8
人 件 費	1,351	1,356	5	100.4
物 件 費	2,385	2,349	△ 36	98.5
租 税 公 課	306	313	7	102.5
減 価 償 却 費	1,460	1,418	△ 41	97.1
営 業 利 益	5,347	5,687	339	106.3
営 業 外 損 益	△ 573	△ 583	△ 9	101.6
営 業 外 収 益	47	64	17	135.9
営 業 外 費 用	621	647	26	104.3
経 常 利 益	4,773	5,104	330	106.9
特 別 損 益	1	△ 0	△ 1	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益	4,775	5,103	328	106.9
法 人 税 等	1,437	1,518	80	105.6
四 半 期 純 利 益	3,338	3,585	247	107.4

輸送人キロおよび運輸収入の比較（第3四半期）

(単位 百万人キロ、億円、%)

			平成29年度 累 計	平成30年度 累 計	増 減	前期比	(参考) 平成30年度 10～12月	
							前期比	
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,128	1,160	31	102.8	387	102.6
		定期外	40,526	41,574	1,049	102.6	14,446	103.3
		合 計	41,654	42,734	1,080	102.6	14,833	103.3
	在 来 線	定 期	4,342	4,355	13	100.3	1,456	100.4
		定期外	2,865	2,841	△24	99.2	965	102.0
		合 計	7,207	7,195	△11	99.8	2,421	101.0
	合 計	定 期	5,470	5,514	44	100.8	1,843	100.9
		定期外	43,390	44,415	1,024	102.4	15,411	103.2
		合 計	48,861	49,929	1,069	102.2	17,254	102.9
運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	134	138	3	102.8	46	102.6
		定期外	9,413	9,689	276	102.9	3,374	103.7
		合 計	9,547	9,828	280	102.9	3,420	103.7
	在 来 線	定 期	267	268	0	100.3	88	100.4
		定期外	529	523	△5	99.0	177	102.2
		合 計	796	792	△4	99.4	266	101.6
	合 計	定 期	401	406	4	101.2	134	101.1
		定期外	9,942	10,213	271	102.7	3,552	103.6
		合 計	10,344	10,620	276	102.7	3,687	103.5
	合 計 (小荷物含む)		10,344	10,620	276	102.7	3,687	103.5

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第3四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成29年度 期 末	平成30年度 第3四半期末	増 減
流 動 資 産	38,047	36,667	△ 1,380
うち 中央新幹線建設資金管理信託	28,409	26,705	△ 1,703
固 定 資 産	51,039	54,746	3,707
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	46,003	46,361	357
投 資 そ の 他 の 資 産	5,035	8,384	3,349
資 産 合 計	89,086	91,413	2,326
流 動 負 債	6,028	5,417	△ 610
固 定 負 債	52,211	51,702	△ 509
負 債 合 計	58,239	57,119	△ 1,120
純 資 産 合 計	30,847	34,294	3,446
負 債 純 資 産 合 計	89,086	91,413	2,326
(再掲) 長期債務	48,562	48,794	232
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	-
社 債	7,342	7,732	389
長 期 借 入 金	5,728	5,596	△ 132
鉄道施設購入長期未払金	5,490	5,464	△ 25

参考:比較第3四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目		平成29年度 累 計	平成30年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	10,824	11,097	272	102.5
	流 通 業	1,879	1,942	62	103.3
	不 動 産 業	582	592	9	101.7
	そ の 他	1,695	1,571	△ 123	92.7
	調 整 額	△ 1,238	△ 1,126	111	91.0
	計	13,743	14,077	333	102.4
セグメント利益 (営 業 利 益)	運 輸 業	5,323	5,663	339	106.4
	流 通 業	58	70	12	120.8
	不 動 産 業	150	159	9	106.5
	そ の 他	99	84	△ 14	85.3
	調 整 額	△ 12	△ 1	10	14.5
	計	5,618	5,976	357	106.4

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去